

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書 東日本 - (129)

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	福島支部	(2) 記載者氏名:	江花 俊和	会員番号:	9033	事務局整理記入欄	分水嶺委員会-29
分水嶺区分	E258梅森 ~ E257萱峠	(3) 山行日:	2006年 10月 27日	(4) 天候:	晴		

(5) 参加者氏名および会員番号				サポート要員氏名および会員番号			
江花 俊和	9033			大谷 司	9269		
平野 彰	6928						
計				計			
2名				1名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	砂盛-E258梅森-E257萱峠												
アプローチ:	猪苗代江花荘を出発西吾妻スカイバレー経由、米沢市字大沢から砂盛林道、砂盛付近に車デポ												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	砂盛林道・砂盛	天元台	140	11	35.4	37	47	9.9	1,366.0		8:05		
分水嶺到達点	P1604	天元台	140	12	6.6	37	46	45.3	1,604.7	10:38		B-3	
E258	梅森	天元台	140	12	14.4	37	46	49.3	1,632.6	10:55	11:15	B-3	
	P1452	天元台	140	12	35.8	37	46	15.3	1,452.0	13:20		B-3	
	P1133付近	天元台	140	13	37.7	37	47	40.9	1,085.9	15:43		B-3	(10)
	P1133と萱峠の中間	天元台	140	13	57.8	37	47	52.5	938.0	17:30		B-3	(8)
分水嶺離別点E257	E257萱峠	天元台	140	14	12.7	37	47	59.4	824.0	18:26			
歩行終了点		天元台	140	14	12.7	37	47	59.4	824.0	18:26			
総歩行時間(休憩時間を除く)											約10時間		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
E258梅森	大沢	3	西20度	良好	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

木材の搬出用か口 - フウェイの古いやぐらが2基あり

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

7月26日は大沢の笠松旅館(0238-35-2624)に宿泊、27日早朝出発の予定だったが、夜半からの雨が昼過ぎまでやまず、一旦猪苗代に戻る。
P1133付近の東側に古い道形があり、その道を辿ったが途中から一つ手前の尾根を下ってしまい、分水尾根に戻るのに、酷いネマガリダケに遮られ思わぬ時間をとられた。途中の砂地には熊の足跡あり。
萱峠では、サポートの福島支部の大谷氏が午後1時頃から無線連絡も兼ねて車で待機していただいた。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
1.吾妻山、名月湖方向の分水嶺を望む。
2.梅森の三角点と江花俊和氏



1.吾妻山、名月湖方向の分水嶺を望む。



2.梅森の三角点と江花俊和氏